

プレ
コミュニティ・スクール
第2号

『楽しくて明日を心待ちにする学校』
CSだより
(仮称)

R4 学校運営協議会日程

第1回—5月12日(木)
第2回—7月14日(木)
第3回 10月22日(土)
第4回 11月26日(土)
第5回 2月 4日(土)
第6回 3月 2日(木)

令和4年10月13日
東京都型学校運営協議会
会長 中條 浩美
小平市立花小金井小学校
校長 高橋 良友

学校運営協議会 会長挨拶

今年度、学校運営協議会会長を務めます、中條浩美です。一年間よろしくお願いします。

第2回の会議は、7月第2木曜日の夕方でした。この日は雨！足元の悪い中、委員の皆様は、都合をつけて集まってくださいます。

今回も、とてもパワーのある、新しいメンバーが加入してのスタートです。(ワクワク)

学校の様子をまとめたビデオ鑑賞。久しぶりに子ども達の様子を垣間見て、早く制限の無い日常を！と、願いました。その後、テーマに添って様々な意見が発表されました。(※第2回の協議会の様子は裏面に)

花小は「楽しみが一杯!」ですよ。

頼もしいメンバーと共に、1年間話し合って行きます。

よろしくお願いします。

次回の会議は、10月の運動会の後です。

学校長(オブザーバー)より

子どもの教育は学校だけで完結するものではありません。学校、家庭、地域がどのような子どもを育てるのかビジョンを共有し、一体となって子どもを育てていくことで、子どもの豊かな育ちの実現が可能となります。また、学校、家庭、地域が一緒に子どもを育てる営みは、そこに関わる地域の大人の絆を深め、地域づくりの担い手を育てていくことにもつながります。

花小都型学校運営協議会では、子どもたちに対する思いや願いを共有し、その実現に向けた仕組みづくりについて協議を進めています。これからも、関係の皆様と協議、協働しながら、子どもの豊かな成長を支える「地域とともにある学校づくり」に取り組んでまいります。

新しい委員の方の紹介 (新しい委員の方が1名加わり、全部で定員の15名となりました)

- 椎名 理沙 (保護者の会 委員長)

私は昔、船で世界1周しながら洋上で様々な企画をする仕事についておりました。普段観光では行けないようなスラム街や、大自然、様々な国に訪れながら感じた事は、インターネットやニュースではなく、自分の目や耳で聞き、感じることの大切さでした。このCSへ、私自身がどのように関わる事ができるか漠然としておりますが、少しでも、子ども達が新しい世界に触れ合えるきっかけを提案できたらいいなと思っています。どうぞよろしくお願いします！

今後の予定

第1回	5月12日 (木)	・顔合わせ ・今後の計画等、確認
第2回	7月14日 (木)	・CSのビジョンについて(検討)
第3回	10月22日 (土)	・CSについてのアンケートについて(検討) ・CSのプロジェクトについて(内容の検討) ・前期学校評価について(結果を受けて)
第4回	11月26日 (土)	・アンケートについて(結果を受けて) ・プロジェクトについて(内容、担当、日程等の決定)
第5回	2月 4日 (土)	・プロジェクト等、進捗状況の確認 ・花小 50周年記念行事について ・後期学校評価について(結果を受けて)
第6回	3月 2日 (木)	・次年度の体制、日程等の確認

CS(コミュニティ・スクール)とは？

CS(コミュニティ・スクール)とは、学校経営協議会を設置した学校のことです。学校経営協議会とは、子どもの周りにいる地域の大人が互いに協力し合って、自分のまちの子ども達を守り、育てようとするための仕組みです。

CSの目的は、保護者や地域住民の学校経営への参画と連携をすすめ、地域に開かれた学校づくり、地域に支えられた学校づくりをしていくことです。

※今年度は令和5年度のCSの指定に向けた検討期間です。ので、東京都型学校運営協議を設置し、検討を行っています。令和5年度にCSがスタートしたら、「学校経営協議会」として設置し、運営を行います。

令和4年度 東京都型学校運営協議会委員の皆様 ※敬称略		
会長	中條 浩美	(花小サポーターズ代表)
副会長	齋藤 貴彦	(小平市職員・樹医)
	天野 岳洋	(花小金井南公民館館長)
	植松美代子	(花小金井南三丁目自治会長)
	鍵山 智子	(地域教育コーディネーター)
	鍋木美知子	(民生委員児童委員)
	瓦井千恵子	(民生委員児童委員)
	椎名 理沙	(保護者の会委員長)
	田中 京子	(地域教育コーディネーター)
	東海 祐子	(花小地区青少対会長)
	深川 真人	(花小金井小学校園芸ボランティア)
	堀井 賢治	(花小金井南中学校校長)
	松浦 竹美	(花小地区青少対副会長・小平市青少年委員)
	森井 良子	(元小平市教育委員会教育長職務代理者)
	大澤 宏史	(花小金井小学校副校長)

第 2 回 学校運営協議会の様子

7月14日(木)、18時から1時間、家庭科室で第2回学校運営協議会を開催しました。

今回の話し合いはCS(コミュニティスクール)の「ビジョン」について。

委員の方々に付箋にアイデアを書いていただき、それをもとに意見交換を行いました。

委員の方々から、花小と花小の地域に対する熱い想いがたくさん出されました。

「ビジョンにこだわらず、想いをどんどん出しましょう」となり、この時間ではまとめることができないほどの熱量となりましたので、いただいた意見を事務局で預かるかたちになりました。

次回、ビジョンの設定とビジョンを実現すべきプロジェクトについて、考えていきます。

50周年で被爆者の人とイベントをしたい

歴史的環境を理解し、この町で育つことを誇りとする

LGBTQの授業、定例化したい。たくさんの子供が救われるはず。

学校と協力して行った「出前授業」をこれからもやっていける流れを作りたい。
保護者と学校がつながって、言える感を出したい。フラットに。

もっとお父さんも参加してほしい

保護者の方、話をすると皆さん学校に対して意見や聞いてみたいこともあるようなので、気軽に話せるような場があるとよいと思う。

親子で参加するイベントが少ない

子どもと親、一緒に学ぶ場に

自分の気持ちを言葉にしてほしいと思うことがある

卒業生の体験談を話してもらう

給食の残菜で土を作る？

地域との連携がうすい・・・どうしたらよいかわからない

いやいや引率でなく、親も一緒に楽しむ活動に(書道、合唱)

親子お料理教室を

遊べる場所が少ない

地域で子育てを。自分の子でなくても悪いことをしていたら叱る。良いことをしていたら褒める。そういったことを保護者全員が意識共有す

若い世代との交流をしていけたら

放課後学習クラブ(趣味)に

助産師さん呼んで、命の授業をしたい

地域で子どもを育てていく

保護者と地域ボランティアとの共同作業の機会

今どきのSDG'sを絡めて、秋の落ち葉集め(腐葉土づくり)

「地域で育つ子ども」を育てる親を支援する

運動会の保護者競技、復活？

地域での保護者の顔が見えない

人前で発表する機会が少ない

池を利用したビオトープづくりを大人が先導して行う

キャリア講習で、Youtuberを呼びたい

地域のお年寄りとの交流を

(※学校運営協議会には、委員の方々の他に、本校の校長がオブザーバーとして参加しています。また、教務主任や生活指導主任も加わり、花小の様子や花小の課題について、情報の提供をしています)